

	△の数	訂	正	記	事	設計	検図	年月日		△の数	訂	正	記	事	設計	検図	年月日	
△										△								
△										△								
適用規格																		
定 格	使用温度範囲		-10℃ ～ +60℃						保存温度範囲		-10℃ ～ +60℃							
	電 圧		AC 100 V , DC 140 V															
	電 流		2 A						適合ケーブル		Φ5.3							
性 能																		
	項 目		試 験 方 法						規 格						QT	AT		
構 造	外観、構造及び仕 上げ		目視、寸法測定器にて測定する。						図面と合致していること。						○	○		
	表示		目視にて確認する。												○	○		
電 氣 的 性 能	接触抵抗		単位コネクタをDC 1 A で測定する。						15 mΩ以下						○	—		
	絶縁抵抗		DC 500 Vで測定する。						1000 MΩ以上						○	○		
	耐電圧		AC 1000 Vの電圧を1分間印加する。						せん絡・絶縁破壊がないこと。						○	○		
機 械 的 性 能	コネクタの挿抜力		————— の鋼製ピンで測定する。						挿抜力 — N 以上						—	—		
	コネクタの挿抜力		適合コネクタで測定する。但しロック機構を含む。						挿抜力 50 N 以下						○	—		
	繰返し動作		1000 回の抜き差しを行う。						単位コネクタの接触抵抗: 20 mΩ以下						○	—		
	耐振性		周波数 10～55 Hz, 振幅 0.75mm, 加速度 — m/s ² で3方向各2時間試験する。						①10 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと						○	—		
	耐衝撃性		加速度490m/s ² , 持続時間11ms 正弦半波3方向各3回試験する。						①10 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと						○	—		
	コネクタ保持力		圧着された適合コネクタを組み込み後、電線に引張り荷重を加えた時、規格値以上のこと。						強度力 20 N 以上						○	—		
	ロック強度		コネクタを除く組立品のカン合状態に於いて、軸方向に引張り荷重を加えた時、規格値以上のこと。						強度力 100 N 以上						○	—		
環 境 的 性 能	温度サイクル		温度 -55℃ → 常温 → +85℃ → 常温 時間 30 → 10～15 → 30 → 10～15 分 を5サイクル試験する。						①絶縁抵抗:1000 MΩ以上 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと						○	—		
	定常状態の耐湿性		温度 40℃, 湿度90～95 %中に96時間 放置する。						①絶縁抵抗: 10 MΩ以上(高湿時) ②絶縁抵抗:100 MΩ以上(乾燥時) ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと						○	—		
	塩水噴霧		濃度5%の塩水、48時間放置する。						はなはだしい腐食がないこと。						○	—		
	耐熱性		温度 +85℃中に48時間放置する。						破損、ひび、部品のゆるみがないこと。						○	—		
	耐寒性		温度 -55℃中に48時間放置する。						破損、ひび、部品のゆるみがないこと。						○	—		
備考 注1. 上記規格値は適合コネクタを組み込んだ状態での値を示す。									製 図		設 計		検 図		承 認		出 図	
試験規格の記載のない試験方法は JIS C 5402を適用している。																		
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目																		
ヒロセ電機株式会社 HIROSE ELECTRIC CO., LTD.									製品規格表				製品名 RP17-13P-12PC(71)					
旧CL CL			図番 SLC4-010235-71			製品コード CL113-0501-0-71			1			1						

